

学びと育ちの相談センター 夏休み中いろいろな研修をしました！

サマーセミナー（８月３日）・・・校外の先生方にもご案内し、多数参加していただきました。

○講座：子どもの特性と背景、作業学習・現場実習、生徒指導、自立活動の４つの講座を本校職員が講師となつて行いました。

○授業視聴：実際の授業の様子をビデオで参観いただきました。

○学校見学：校舎内の学習環境の実態を見ていただきました。

○教育相談：個別に対応させていただきました。

～参加者の感想から

- ・教材教具展の資料が多く、とても参考になった。
- ・子ども理解では、話を聞きながら自分が受け持ってきた児童の様子が浮かび、今後に生かそうと思った。
- ・障害名で子どもを判断するのではなく、個の状態から子ども目線から理解することが大切だと改めて理解できた。
- ・タイムスケジュールが大変合理的に組まれていて、充実した研修になった。
- ・就労の現状を具体的に知ることができ、有意義だった。
- ・実際の事案について聞いたので、子どもたちを犯罪から守るためすべき視点が良く分かった。
- ・普段見ることの少ない教具に触れることができ、大変有意義だった。実際の活用方法やサーキットを実演・説明してくれるとより具体的にイメージできたと思う。

青の山プラクティス（８月２１日）・・・校内の先生方と学びを深めました。

性に関する指導について、養護教諭が豊富な教材や書籍などの紹介も含めて本校の性教育についての考え方やこれからの性教育について話してくれました。

また、参加者から実際に行った性に関する指導や、指導をする上での疑問、悩みを出し合い、活発に話し合いました。小学部から高等部までの生徒の実態に合わせて必要な指導についてこれからも研修を深めていきます。

